ICTベーシックⅠ(火曜日２時限)課題レポート３

**富士山入山料導入**

～自然を楽しむにもお金が必要な時代になったのか～

担当教員：野口 喜洋

農学部農芸化学科

1630141138　花岡拓尚

2014年7月25日(金)

**1．富士山入山料導入とは**

**1.1．富士山入山料導入の経緯**

2008年に夏山シーズンで過去最多の登山者が訪れた一方で、ごみや登山道の破損、トイレの許容量オーバーなど自然環境へ悪影響を懸念する声が挙がったことを受け、議論がにはかに持ち上がった。「富士山環境保全協力基金協議会」が発足し、入山料の金額、導入開始時期、徴収方法、使途などの検討が行われた。当初は2011年7月からの導入を目指していたが、各論で調整が難航し、導入が延期された。その後、富士山世界文化遺産協議会の作業部会に協議の場を移し、「富士山利用者負担専門委員会」が設置され、2013年(7月25日～8月3日)に試験導入が決定された。2014年1月の富士山世界遺産協議会で、美しい富士山を後世に引き継ぐため、環境保全や登山者の安全などを図る目的で2014年7月からの本格導入を正式決定した。

※富士山は2013年6月に世界文化遺産に登録された。

**1.2．富士山入山料の概要(山梨県)**

目的：美しい富士山を後世に引き継ぐため、富士山の環境保全や登山者の安全対策を図るため。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施期間 | 平成26年7月1日（火）から9月14日（日）まで　　※吉田口登山道の開通期間 （静岡県の登山道は7月10日（木曜日）から9月10日（水曜日）まで） |
| 対象者 | 富士山5合目から上(山頂方面)を目指す登山者(任意) |
| 支払方法 | 現地支払：富士スバルライン五合目総合管理センター前（※荒天時や夜間は同センター建物内で行っている場合があります。）、吉田口五合目佐藤小屋隣、[富士北麓駐車場（マイカー規制期間(7/10～8/31)のみ）](http://www.pref.yamanashi.jp/kankou-sgn/hokurokuchuusyajou.html)事前支払：インターネット払い　　　　　コンビニエンスストア払い（セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、サークルＫサンクス、ミニストップ） |
| 実施時間 | ・富士スバルライン五合目総合管理センター前　・・・　24時間・吉田口登山道五合目佐藤小屋隣　・・・　7:00 ～ 16:00・県立富士北麓駐車場（マイカー規制期間(7/10～8/31)のみ）　・・・　5:00 ～ 18:00・インターネット、コンビニエンスストア　・・・　24時間 |
| 金額 | 基本1,000円（子どもや障がい者は協力いただける範囲の金額） |
| 記念品 | 缶バッジ　※吉田口デザインは葛飾北斎の版画「富嶽三十六景　甲州石班澤」 |

　※静岡県側の登山道でも実施。実施期間、支払場所、記念品のデザインなどは異なる。

**2．調査結果**

**2.1．主な各新聞社・通信社の見解**

2.1.1．読売新聞

見出し：**富士山で入山料徴収開始…シーズン通じ１人千円**

読売新聞では、「*山開きを迎えた山梨県側の富士山では１日、入山料（富士山保全協力金）の現地徴収も始まった。*

*昨年は７月２５日からの１０日間、試験的に行われたが、今年は山梨、静岡両県が、それぞれの夏山シーズンを通じて行う。登山者１人当たりの金額は、１０００円を原則としている。*」と一人当たりの入山料の金額について書かれており、山梨県の収受員が登山者に入山料の協力を呼びかけたところ、登山者が次々と足を止め、入山料と引き換えに記念品のバッジを受け取っており、登山者が入山料徴収に対して賛同していた様子を伝えている。最後に東京都の男性(70代)の「*年に５、６回登るが、１０００円は妥当。富士山の美化に役立ててほしい*」という声を取り上げることで、1人当たり1000円という入山料の金額設定に賛同している登山者を取り上げている。

2.1.2．産経ニュース

見出し：**富士山入山料千円、本格徴収スタート　登山客「有意義に使って」**

産経ニュースでは、「*山梨県側で富士山の山開きを迎えた１日、任意の入山料千円の本格徴収が始まった。午前中は多くの登山客が支払って山頂を目指した。*」と多くの登山者が入山料の徴収に賛同していた様子を伝えている。そのうえで、入山料の使い道の説明を求める登山者の姿があったことも伝えている。　職場の仲間らと登山に訪れた埼玉県の男性(20代)の「*何年たっても同じ感動を味わえるように、上手に使ってくれれば*」という声を取り上げることで、入山料をうまく活用して富士山を長い目で楽しみたいという登山者を取り上げている。

2.1.3．神奈川新聞(社説)

見出し：**富士山世界遺産２年目　入山料の効果見極めよ**

神奈川新聞(社説)では、「*世界遺産登録を契機として、おおかたの登山者は環境保全や安全対策の充実に役立てることを好意的に受け止めており、両県が本格導入に踏み切ったことは評価できる。*」とした一方で、山梨県と静岡県の徴収体制が異なっていることによる混乱を懸念している。さらに、入山料導入が過剰利用の軽減にどの程度効果があるかは今回の本格導入で見極める必要があるとしたうえで、最後に「*地元自治体の足並みが乱れることなく、名実共に世界に誇れる姿にするための取り組みが求められる。*」と意見している。

**2.2．ネット上における不特定多数の人の考え**

2.2.1．1000円という金額設定は安すぎるのではという声

・名無しさん＠おーぷん 2014/07/03(木)22:31:19 ID:ZSXe4C13J

3000円くらい払うから、もっと山小屋とか増やして整備してほしい。

・名無しさん＠おーぷん 2014/07/04(金)00:14:21 ID:KUD4GX1HH

案外少ないね。これじゃ保全どころか清掃代にもならないのでは？

・きま速の名無しさん 2014年07月05日 00:53 ID:rhFPFj2u0

　少なっ…
大人5000円
子供3000円でいいよ
実際、高山病で手当てを受ける登山者は確実にいるんだし

2.2.2．任意であることを指摘する声

・[**おぎわら** @\_ogiwara\_](https://twitter.com/_ogiwara_) [2013-06-28 20:39:40](https://twitter.com/_ogiwara_/status/350579248270032897)

任意！？　入山料意味ないね

・[**モッチーニ** @mottiiini](https://twitter.com/mottiiini) [2013-06-24 19:39:03](https://twitter.com/mottiiini/status/349114438391042048)

富士山の入山料1000円で任意とか、抑止にもなんにもならんやろ...

・**[古市幸雄](https://twitter.com/furuichi130%22%20%5Ct%20%22_blank)** [@furuichi130](https://twitter.com/furuichi130%22%20%5Ct%20%22_blank) [2013-06-28 20:23:37](https://twitter.com/furuichi130/status/350575209566314497)

富士山、夏の入山料「1000円」決定　支払いは任意：入山するのにお金を払うのは、トレッキングをしたカナダでも普通なのに、何この弱腰？任意なら、5%も払わないでしょう。

**3．考察**

　入山料の導入については賛成である。なぜなら、入山者は山の自然に負荷をかけているので、自然を保持するためにはどうしても費用がかるからである。

**3.1．使い道について**

入山料を導入する上で、使い道をはっきりさせることが重要であると考えられる。山岳観光では、登山道整備、遭難救助など様々な費用が発生している。「環境や景観の保全」を掲げるだけでなく、様々な費用のうち、どれを利用者に負担してもらうかを議論すべきであると考える。

**3.2．徴収金額について**

ネット上では、1000円という金額の設定が安すぎるのではないかという声が数多く見られた。たしかに任意である上に1000円というのは安すぎると思われる。ただ、賛同を得やすい金額でスタートしたという点では評価できると思う。金額の設定は難しいと思われるが、上で述べたように様々な費用のうち、どれを利用者に負担してもらうかをはっきりさせることによってどのくらいの金額が適当であるかを検討すべきであると考える。

**3.3．徴収方法について**

ネット上では、任意では利用者数の抑制には効果がないのではないかという声が数多く見られた。読売新聞や産経ニュース、ネット上の意見を見る限り、入山料導入自体には賛成する声が多かったので、任意ではなく、利用者全員から徴収しても良いと思われる。そのためには、山梨県と静岡県が足並みをそろえることが必要であると考える。

**3.4．これから**

富士山に限らず、これからは自然を楽しむにもお金を払うことが当たり前の時代になっていくと考えられる。そのうえで、入山料導入などだけでは自然を守っていくことはできないと思う。入山者一人一人のマナーの向上が不可欠であると考える。

**4．参考文献**

・富士山NET 　　2014/7/24

　<http://www.fujisan-net.jp/data/article/1417.html>

・山梨県　　2014/7/24

　<http://www.pref.yamanashi.jp/kankou-sgn/kyouryokukin0226-2.html>

・YOMIURI　ONLINE　　2014/7/25

　<http://www.yomiuri.co.jp/eco/20140701-OYT1T50097.html>

・産経ニュース　　2014/7/25

　<http://sankei.jp.msn.com/life/news/140701/trd14070111460013-n1.htm>

・神奈川新聞(社説)　　2014/7/25

　<http://www.kanaloco.jp/article/74213/cms_id/90351>

・きま速　　2014/7/24

　<http://www.kimasoku.com/archives/7754692.html>

・togetter　　2014/7/24

 <http://togetter.com/li/525753>